

アレス ホルダー-EPO

JIS A 6909 可とう形改修塗材 RE **ALES HOLDER EPO**

付着力にこだわりました

優れた弾性機能と強靱な密着性を有するエポキシ系アレスホルダー-EPOを開発しました。ローラー作業性も軽やかで、マンションや戸建ての塗り替えへの適用に最適です。

エポキシ含有
による密着性

軽やかな
ローラー作業性

弾性機能

上塗り鮮映性

適用上塗り材

アレスアクアレタン、アレスアクアシリコン ACII、アレスアクアセラシリコン、コスモレタン、コスモシリコン等

荷姿

品名：アレスホルダー EPO 容量：16kg

標準塗装仕様（塗り替え）

工程	塗料名	塗り回数	標準所要量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (23℃)	希釈剤	希釈率 (%)	塗装方法
素地調整	活膜を残し、膨れたり、割れたり、浮いている劣化塗膜は、周辺部分を含めて入念に除去する。ごみ、砂じん、油分などの付着物をワイヤブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。						
下塗り	アレスホルダー-EPO	1	0.8~1.3	8時間以上7日以内	上水	0~3	砂骨ローラー
上塗り	アレスアクアセラシリコン	2	0.13	4時間以上7日以内	上水	5~10	ウールローラー

※上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。

※塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間を守ってください。(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります)

※旧塗膜は、健全な状態であることを想定しています。

※塗り替えの場合で下地が脆弱な場合や吸い込みが大きい場合、下地補修部、または新設塗装工事の場合には、シーラーを下塗りしてください。

※旧塗膜が高弾性塗膜の場合は適用できない場合があります。

※適用可能な上塗り塗料については、最寄りの営業所などへお問い合わせください。

施工上の注意事項

- 1) 新設のセメントモルタルやコンクリート面は、含水率8%以下、pH10以下になるまで乾燥させてください。
- 2) 塗り替えの場合、旧塗膜の劣化が著しいときは、サンダー・ワイヤブラシ等でぜい弱な塗膜を除去し高圧水洗を行ったのち、1日乾燥後塗装してください。
- 3) 気温5℃以下、湿度80%RH以上、また強風、降雨、降雪が予想される場合は塗装を中止してください。
- 4) 押出成型板、GRC板などは、浸透形Mシーラーをご使用ください。
- 5) シーリング材の上は塗膜のワレや汚れが生じることがあります。
- 6) 塗料は均一な状態になるよう十分攪拌してください。希釈率は、環境温度によって変化するため場合がありますので模様をよく確認して調整してください。規定以上の希釈は仕上がり不良の要因となりますのでご注意ください。
- 7) 軽量モルタル、ALCパネル、高断熱型窯業サイディングおよび発泡ウレタンなどを使用した壁断熱工法などの「高断熱型外壁」を塗り替える際、旧塗膜が溶剤系アクリルトップである場合は蓄熱や水の影響、塗装後の環境などいくつかの条件が重なることで、塗膜のふくれが生じることがあります。旧塗膜をラッカーシンナー拭きして簡単に塗膜が再溶解する場合は、下塗りに「マルチタイルコンクリートプライマー-EPO」を塗装してください。
- 8) ハケ塗りや補修塗りを行う際、ローラー塗りとの仕上がり肌や希釈率の違いによる色相差が生じることがありますのでご注意ください。
- 9) 旧塗膜がスタッコのような大柄模様の場合は各工程の塗料を十分に塗り込んでください。

ご使用上の注意事項

下記の注意事項を守ってください。
詳細な内容については安全データシート (SDS) をご参照ください。

■ 予 防 策

取り扱い作業中・乾燥中ともに換気の良い場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護メガネ・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。

吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。

皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。

本来の目的以外に使用しないこと。

指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。

缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。

取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。

使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。

本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

■ 対 応

目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。

皮膚に付着した場合：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、

医師の診察を受けること。

吸入した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。

飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。

漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。

火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。

■ 保 管

指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。

直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。

子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

■ 廃 棄

本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)

■ 施工後の安全

本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでベンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ
www.kansai.co.jp

本 社 TEL (03) 5711-8904 FAX (03) 5711-8934
 北海道 TEL (0133) 64-2424 FAX (0133) 64-5757
 東 北 TEL (022) 287-2721 FAX (022) 288-7073
 北関東 TEL (028) 637-8200 FAX (028) 637-8223
 東 京 TEL (03) 5711-8905 FAX (03) 5711-8935
 中 部 TEL (052) 262-0921 FAX (052) 262-0981
 大 阪 TEL (06) 6203-5701 FAX (06) 6203-5603
 中 国 TEL (082) 262-7101 FAX (082) 264-3285
 四 国 TEL (0877) 24-5484 FAX (0877) 24-4950
 九 州 TEL (092) 411-9901 FAX (092) 441-3339

※製品改良のため仕様は予告なしに変更することもございますのでご了承ください。

ご用命は